

第18回 村松幼稚園職員等ワーキング・チーム会議 会議録

日 時	令和6年2月26日(月) 午後3時30分～午後4時45分
場 所	東海村役場 行政棟 205 会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・村松幼稚園職員(8名) ・村松保育所及びこども園職員(4名) ・指導室(1名) ・子育て支援課(4名)
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 子育て支援課長挨拶 3. 議事 <ul style="list-style-type: none"> ・作業部会の進捗状況について ・その他 4. 閉会

1. 開会

2. 子育て支援課長挨拶

3. 議事

●作業部会の進捗状況について

- ・別紙「作業部会の協議状況(令和6.2月末時点)」をもとに、各部会から進捗について説明。
- ・*印は村松幼稚園からの補足意見。

教育課程部会

- ・12月に年間指導計画が3学期分まで完成した。
- ・現在、村松幼稚園で計画をもとに保育を実践し、計画の見直しを行っている。4月までには改善した計画をまとめたい。
- ・茨城女子短期大学副学長 助川公継教授を講師としてお招きした「幼児教育施設における教育課程に関する職員研修会」には83名の職員に参加いただいた。
- ・教育課程の説明内容の解説書を作成し、4月に村松幼稚園に配属になった先生に配付する予定(職員への全体周知は実施済みなので行わない)。
- *計画を基に実践している保育について、保護者には「子どもがワクワクしている様子が伝わってくる」と好評。

こ保幼小連携部会

- ・村松幼稚園への移行にあたり、部会でのこれまでの協議事項を引継ぐための資料を作成。
- *小学校入学式には各園から職員が参加してきたが、令和6年度の中丸小・舟石川小の入学式については、村松幼稚園の職員のうち須和間幼稚園・舟石川幼稚園の時に関わりのあった職員が参加する。

転園に伴う影響の緩和策部会

- ・3・4歳児交流を通して園児同士声を掛け合い自然と一緒に食事をする姿も見られ、仲良くできている様

子。交流回数を重ねたことで子ども達の安心にもつながっている。このまま進級を楽しみに待ってほしい。

・村松幼稚園の園庭開放及び保護者のお迎え体験を実施した際に、事前の説明会で出た質問に対する回答を紙面で保護者に配布した。わからないことを丁寧に説明していくことが保護者の安心に繋がるのではと思う。

* 子ども達は順調に慣れてきている一方で、保護者の中にはまだ不安を感じている方もいる。4 月になり新生活にも慣れていけば少しずつ解消されるのでは。

昼食の提供部会

・週 3 回の昼食の提供業者が決定し、3 月には業者と打合せを行う。

・給食費は主食費 600 円 + 副食費 2,900 円 = 計 3,500 円/月。

・アレルギー児は主食費 200 円/月（週 1 回の提供のため）。

・村松幼稚園では令和 6 年度からは連続 5 日以上欠席児童に対しては給食費を欠席日数分返金する（徴収しない）こととする。

・返金額は日割りで算出し、おやつ代は返金しない。

・長期休業中はそもそも給食の提供がないことから、これまで通り徴収は行わない。

・誕生日ケーキの取扱いについては、村松幼稚園での個別対応とする。

・職員給食費の徴収方法（天引きか現金徴収か）は村松幼稚園で検討。

* アレルギー児の取扱いについては、保育所同様、医師の指示書の基に弁当提供を決定することにしたので、その旨保護者に通知する予定。

送迎対応・駐車場部会

・送迎対応者は現時点では 0 名だが、年度途中の入園も想定されることから、業者とは協議を継続し、年度当初から対応できるよう準備中。

・乗降場所は、舟石川幼稚園跡地及び中丸コミセン駐車場を予定。

園舎・園庭整備部会

* 村松幼稚園内の工事はほぼ終了し、園庭遊具も揃い、遊具でケガをする児童もいない。

教育時間、教育・保育時間の拡充部会

・預かり保育時間については、9 月議会で条例改正済み。

・コドモンを活用した預かり保育事業の効率化検討については、今後の利用実績を基に、コドモンで予約・申請などができるよう村松幼稚・石神幼稚園と一緒に検討していきたい。

* 4 月以降は預かり保育のお迎え時に保護者がコドモンで打刻するルールにするため、3 月から先行して在園児保護者に実施していただいている。

ICT 部会

・令和 6 年度からは全施設でコドモン導入となる。コドモンを先行導入したけやきの杜保育所・村松幼稚園を参考にコドモンへの移行作業を各園でお願いしたい。

* コドモン導入の結果、朝の電話対応が減り職員の負担が減った。お便りも配信できるため、印刷・配布の手間が省けるようになった。保護者からは保育ドキュメンテーションが全クラス分見られなくなったのが残念という意見もあったが、概ね不満は出ていない。

学級編制・クラス名部会

- ・昨年末にクラス名看板を作成し完成品は村松幼稚園に搬入済み。
- ・新年度クラス編制については、年中・年長分は各園のクラス担任で協議済み。年少分は村松幼稚園で検討する。
- ・年中・年長児はそれぞれ 3 クラスとするため、各園の年中・年長児を 2～3 クラスに分け、合体させる。
舟石川幼稚園の年中は 5 名中 1 名転園のため、2 名ずつの 2 クラスにする。
(年中児：舟石川幼稚園 2 クラス、須和間幼稚園 3 クラス、村松幼稚園 3 クラス)
(年長児：舟石川幼稚園 3 クラス、須和間幼稚園 3 クラス、村松幼稚園 3 クラス)

園長会

- ・PTA の体制が決定し、4 月からは役員を立てない形で運営する旨保護者に周知済み。
- ・ただし園と保護者のパイプ役となる方の人選を 5 月頃に行う予定。各学年から 1～2 名選出。
- ・令和 7 年度以降は前年度末に人選を行う。
- ・幼稚園評議員は現在 3 名（中学校校長・民生委員・子ども会役員）。今後の選出方法については次回園長会で検討。

●その他

地域との交流

【舟石川幼稚園】

- ・令和 6 年度以降は村松幼稚園の学区の高齢者クラブと村松幼稚園が交流を継続し、舟石川・船場地区の高齢者クラブは地区内の幼児教育施設と交流を行うとのこと。

【須和間幼稚園】

- ・中丸学区の高齢者クラブでは、村松幼稚園と交流している村松北区の高齢者クラブから誘いがあれば交流に合流するとのこと。
- ・須和間区単位自治会では今後も村の幼稚園として村松幼稚園の児童を夏祭りなどに招待したいとのこと。
- ・中丸コミセンでは、今後は地域を限定しない形で交流の場を設けていきたいとのこと。

子育て支援

- ・村松幼稚園新入園児を対象に幼稚園体験を企画し、入園予定児童一人あたり最大 5 回幼稚園生活を体験できる機会を設けた。
- ・保護者に対しては村松幼稚園の保育方針をお伝えしたり、子育てに関する相談を受けたりすることができしており、不安解消に繋がっている。
- ・園としても、何度か遊んでいく中で子ども達の様子や支援が必要な子様子も事前に把握できるため、メリットを感じている。
- ・保護者には好評で、来年入園予定児童は概ね 5 回体験に来ていただける予定。来年度も継続したい。

<本会議をもって、村立幼稚園職員等ワーキング・チーム会議は解散・終了とする>

4. 閉会